

市会事務局予算の概要

1 予算編成に当たっての考え方

地方分権・地方創生が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、その機能を確実に発揮し、市民生活の向上と本市の更なる発展に貢献できるよう、事務局として適切なサポートを行っていく。

令和8年度は、市会のDXに関する取組として、常任委員会等における会議資料のペーパーレス化や政務活動費管理業務のオンライン化に係る予算を計上し、円滑な議会運営を図るとともに、「見える市会」「伝わる市会」のより一層の推進に取り組む。

2 主な新規・充実事業

市会DXの取組

8,700 千円

3 市会事務局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<市会事務局所管>	一般会計合計	千円 634,000	千円 632,000
1 議会運営		634,000	632,000
地方分権に対応した議会機能の充実	<p>政務活動費</p> <p>他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等</p> <p>市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など</p> <p>市会D Xの取組</p>	<p>434,160</p> <p>106,427</p> <p>77,749</p> <p>8,700</p>	<p>434,160</p> <p>101,601</p> <p>76,012</p> <p>-</p>